

上天草市 子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査

（就学前児童保護者用）

調査ご協力のお願い

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

平成27年3月に第1期の「上天草市子ども・子育て支援事業計画」を策定しましたが、計画期間の終期を控え、このたび、次期計画の策定にあたり、本市においては市民の皆様の子育て支援に関する実態や利用希望、ご意見などを把握するため、保護者の方に「上天草市子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査」を実施することになりました。

この調査は、子ども・子育て支援事業計画を検討するための基礎資料とさせていただくもので、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用したりすることは一切ございません。子どもや子育てにやさしい豊かなうるおいのあるまちづくりに取り組むための重要な調査ですので、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成31年1月

【ご記入にあたってのお願い・注意】

1. アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。なお、無記名ですので、氏名、住所を記入する必要はありません。
2. ご回答は、選択肢に“○”を付けてお選びいただく場合と、数字などを具体的にご記入いただくものがあります。“○”を付ける数については、1つに“○”、あてはまるものすべてに“○”を付けていただくものがありますので、設問の案内に沿ってください。また、「その他」に“○”をした場合は、（ ）に具体的な内容をご記入ください。
3. 設問または回答した選択肢によっては、一部の方だけに回答いただくものがありますので、説明文、矢印等に沿ってお答えください。
4. 数字で時間（時刻）を記入していただく場合は、24時間制（例 午後5時→17時）でご記入ください。
5. アンケートの設問数が多くなっていますが、ご回答をお願いします。

ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、**2月1日（金）**までにポストに投函をお願いします。

この調査についてのお問合せは、下記までお願いします。

上天草市健康福祉部福祉課 子ども子育て支援係

☎：0969-28-3351

回答するに当たってお読みください

市町村では、子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5 年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施しています。

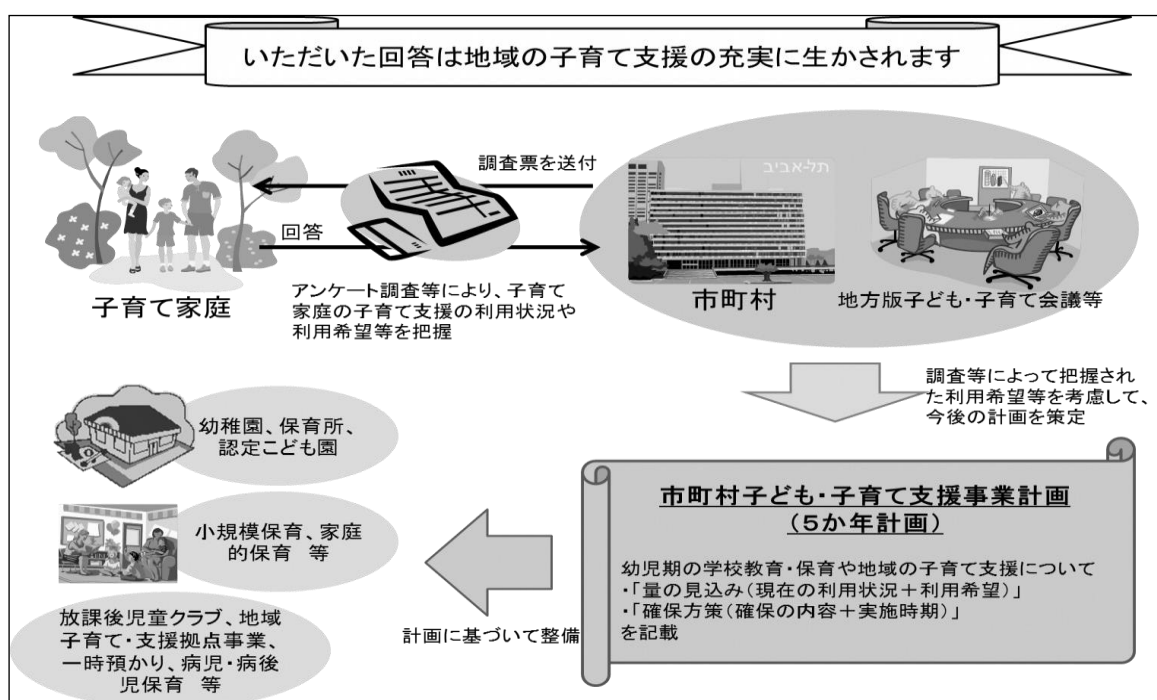
この調査は、次期計画の策定に当たり、確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を上天草市が算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。



《用語の定義》

アンケートにお答えいただく前に必ずお読みください。

この調査における用語の定義は以下のとおりです。

用 語	説 明
幼稚園	原則、満3歳から就学前までの幼児を対象とし、通常1日4時間の幼児教育を行う機関です。上天草市にはありません。
幼稚園の預かり保育	保護者の希望等に応じて、上記の就園時間の前後に延長して幼児を預かるサービスです。上天草市にはありません。
認可保育所	国が定める基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた施設です。通常「保育園」という名称を使用しています。上天草市には公立3園、民間12園があります。
認定子ども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設です。上天草市では、民間1園があります。
家庭的保育	保育者の居宅、その他の場所で行われる小規模の異年齢保育です。児童福祉法上に位置づけられた保育事業として、保育所と連携しながら、ともに地域の子もたちを守り育てる役割を担っています。上天草市にはありません。
事業所内保育施設	企業の従業員や病院の看護師などの福利厚生のため、職場内や職場の近くに設置された事業所の従業員の子どものための保育施設です。上天草市にはありません。
居宅訪問型保育施設	保育者が子どもの家庭で保育する事業です。例：ベビーシッター等。上天草市にはありません。
ファミリー・サポート・センター	地域住民による会員相互の子どもの預かりサービス（有料）で、保護者の病気や介護等の事情での一時保育や、保育所・幼稚園・小学校等への送迎、保育施設の閉園後に利用できるサービスです。上天草市では社会福祉協議会が実施しています。
認定保育施設	認可は受けていないものの、一定の基準を満たした施設として市町村が認定し、区市町村協調で助成する施設です。上天草市にはありません。
その他の私設保育施設	いわゆる認可外の保育施設です。児童福祉法による認可を受けない保育施設の総称で、経営の形態はさまざまです。上天草市にはありません。
一時預かりサービス	保護者の病気やけが、家族の介護、冠婚葬祭、労働などの理由でお子さんを緊急・一時的に保育するサービス（緊急的保育）、保護者の就労、各種学校や職業訓練に通学しているなどの理由で週1～3日程度保育するサービスです。
教育・保育事業	保育所、幼稚園、認可外保育施設などの事業を指し、親族・知人による預かりは含みません。
病児保育・病後児保育	子どもが感染性の病気回復期や風邪、腹痛などの軽い病期中又は病気の回復期の状態時に保育所や幼稚園へ登園できず、さらに仕事や病気のために、家庭で監護することができないとき、病院等でお子さんを預かる保育です。上天草市では、民間診療所（大矢野町）1か所で実施しています。
地域子育て支援拠点事業	親子が集まって過ごしたり、相談したり、情報提供を受けたりする場で、保育所、つどいの広場や子育て支援センターがあります。上天草市では直営1か所、民間4か所があります。
放課後児童クラブ（学童保育）	保護者が、労働等により昼間家庭にいない場合に、小学校等に通う子ども達に遊びや生活の場を提供する事業です。上天草市では、民間10か所があります。
夜間養護等事業（トワイライトステイ）	児童養護施設等で平日の夜間又は休日に養育する事業です。上天草市では、児童福祉施設（大矢野町）と協定しています。
短期入所生活援助事業（ショートステイ）	児童養護施設等で一定期間、子どもを養育する事業です。上天草市では、児童福祉施設（大矢野町）と協定しています。

お住まいの地域についておうかがいします

問1 お住まいの地区はどこですか。(〇は1つ)

- | | | | |
|-------------|--------|---------|--------|
| 1. 登立 | 2. 上 | 3. 中 | 4. 維和 |
| 5. 湯島 | 6. 阿村 | 7. 合津 | 8. 今泉 |
| 9. 教良木・内野河内 | 10. 姫浦 | 11. 二間戸 | 12. 高戸 |
| 13. 樋島 | 14. 大道 | | |

お子さんご家族の状況についておうかがいします

問2 お子さんの生年月月をご記入ください。お子さんが複数いらっしゃる場合は、一番末のお子さんについてご記入ください。

平成 () 年 () 月 生まれ

問3 平成30年12月1日現在において、お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。問2のお子さんを含めた人数をご記入ください。

() 人

これ以降のお子さんに関する設問については、問2でお答えになったお子さんについて、ご回答ください。

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(〇は1つ)

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(〇は1つ)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っている方はどなたですか。続柄はお子さんからみた関係です。(〇は1つ)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ()

子どもの育ちをめぐる環境についておうかがいします

問7 お子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係であてはまるのは次のうちどれですか。（〇はいくつでも）

- | | | | | |
|----------|--------|--------------------------------|--------|-----------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 | 4. 祖父母 | 5. 認定こども園 |
| 6. 幼稚園 | 7. 保育所 | 8. その他（ ） | | |

問8 お子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境は次のうちどれですか。（〇はひとつ）

- | | | | | |
|--------------------------------|-------|-----------|--------|--------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 認定こども園 | 4. 幼稚園 | 5. 保育所 |
| 6. その他（ ） | | | | |

問9 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（〇はいくつでも）

- | | | |
|------------------------------------|-----|-------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } ⇒ | 問9-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } ⇒ | 問9-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | | |
| 5. いずれもない | ⇒ | 問10へ |

問9で「1」または「2」を選ばれた方におうかがいします。

問9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（〇はいくつでも）

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他（ ）

問9で「3」または「4」を選ばれた方におうかがいします。

問9-2 友人や知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（〇はいくつでも）

1. 友人や知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人や知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人や知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他（ ）

問10 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（〇は1つ）

1. いる／ある ⇒ 問10-1へ

2. いない／ない ⇒ 問11へ

問10で「1」を選ばれた方におうかがいします。

問10-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（〇はいくつでも）

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援センター・NPO団体 |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育士 |
| 7. 民生委員・児童委員 | 8. かかりつけの医師 |
| 9. 市の子育て関連担当窓口 | |
| 10. その他（ | ） 【例】ベビーシッター等 |

問11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。



お子さんの保護者の就労状況についておうかがいします

問12 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者を含む）についてお答えください。（○は1つ。また、該当する枠内には数字でご記入ください。）

※就労日数や就労時間、出発時間、帰宅時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

（1）母親【父子家庭の場合は記載不要】

1. 就労している（フルタイム※；産休・育休・介護休業中は含まない）

→ 1週当たりの平均の就労時間・働いている日の平均的な帰宅時間など。

1週当たり（ ）日 / 1日当たり（ ）時間

出発時間（ ）時（ ）分 / 帰宅時間（ ）時（ ）分

2. 就労している（フルタイムだが、産休・育休・介護休業中）

→ 1週当たりの平均の就労時間・働いていた日の平均的な帰宅時間など。

1週当たり（ ）日 / 1日当たり（ ）時間

出発時間（ ）時（ ）分 / 帰宅時間（ ）時（ ）分

3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）

→ 1週当たりの平均の就労時間・働いている日の平均的な帰宅時間など。

1週当たり（ ）日 / 1日当たり（ ）時間

出発時間（ ）時（ ）分 / 帰宅時間（ ）時（ ）分

→ フルタイムへの転換希望がありますか。

① 希望があり、実現できる見込みがある ② 希望はあるが、実現できる見込みがない

③ パート・アルバイト等の就労の継続を希望 ④ 就労をやめて子育てや家庭に専念したい

4. 就労している（パートタイム・アルバイト等だが、産休・育休・介護休業中）

→ 1週当たりの平均の就労時間・働いていた日の平均的な帰宅時間など。

1週当たり（ ）日 / 1日当たり（ ）時間

出発時間（ ）時（ ）分 / 帰宅時間（ ）時（ ）分

→ フルタイムへの転換希望がありますか。

① 希望があり、実現できる見込みがある ② 希望はあるが、実現できる見込みがない

③ パート・アルバイト等の就労の継続を希望 ④ 就労をやめて子育てや家庭に専念したい

5. 以前は就労していたが、現在は就労していない

6. これまでに就労したことがない



⇒ 問12-1へ

※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

(2) 父親【母子家庭の場合は記載不要】

1. 就労している（フルタイム※；育休・介護休業中は含まない）

→ 1週当たりの平均の就労時間・働いている日の平均的な帰宅時間など。

1週当たり（ ）日 / 1日当たり（ ）時間

出発時間（ ）時（ ）分/ 帰宅時間（ ）時（ ）分

2. 就労している（フルタイムだが、育休・介護休業中）

→ 1週当たりの平均の就労時間・働いていた日の平均的な帰宅時間など。

1週当たり（ ）日 / 1日当たり（ ）時間

出発時間（ ）時（ ）分/ 帰宅時間（ ）時（ ）分

3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）

→ 1週当たりの平均の就労時間・働いている日の平均的な帰宅時間など。

1週当たり（ ）日 / 1日当たり（ ）時間

出発時間（ ）時（ ）分/ 帰宅時間（ ）時（ ）分

→ フルタイムへの転換希望がありますか。

- ① 希望があり、実現できる見込みがある ② 希望はあるが、実現できる見込みがない
③ パート・アルバイト等の就労の継続を希望 ④ 就労をやめて子育てや家庭に専念したい

4. 就労している（パートタイム・アルバイト等だが、育休・介護休業中）

→ 1週当たりの平均の就労時間・働いていた日の平均的な帰宅時間など。

1週当たり（ ）日 / 1日当たり（ ）時間

出発時間（ ）時（ ）分/ 帰宅時間（ ）時（ ）分

→ フルタイムへの転換希望がありますか。

- ① 希望があり、実現できる見込みがある ② 希望はあるが、実現できる見込みがない
③ パート・アルバイト等の就労の継続を希望 ④ 就労をやめて子育てや家庭に専念したい

5. 以前は就労していたが、現在は就労していない

6. これまでに就労したことがない

} ⇒ 問12-1へ

※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

問 12 (1) もしくは (2) で、「5」または「6」を選ばれた方におうかがいします。

問 12-1 就労したいという希望はありますか。(それぞれに○は1つ。また、該当する枠内には数字を記入。)

(1) 母親【父子家庭の場合は記載不要】

1. 子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番小さい子どもが、()歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
→1週当たり()日 1日当たり()時間

(2) 父親【母子家庭の場合は記載不要】

1. 子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番小さい子どもが、()歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
→1週当たり()日 1日当たり()時間

お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についておうかがいします

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 13-1 に示した事業が含まれます。

問 13 お子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。

(○は1つ)

1. 利用している ⇒ 問 13-1～問 13-5へ
2. 利用していない ⇒ 問 13-6へ

問 13-1～問 13-5 は、問 13 で「1」を選ばれた方におうかがいします。

問 13-1 お子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(○はいくつでも)

1. 幼稚園
2. 幼稚園の預かり保育(通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)
4. 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの)
6. 家庭的保育(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)
8. 自治体の認証・認定保育施設(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)
12. その他()

問13-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。（それぞれに1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、枠内に数字でご記入ください。）

（1）現在

1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間 【（ ）時（ ）分～（ ）時（ ）分】

（2）希望

1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間 【（ ）時（ ）分～（ ）時（ ）分】

問13-3 現在、利用している教育・保育の事業の実施場所はどこですか。「1」または「2」に○を付け、それぞれの当てはまる地域にも○を付けてください。

1. 上天草市内 ⇒ （ 大矢野町 ・ 松島町 ・ 姫戸町 ・ 龍ヶ岳町 ）
2. 他の市区町村 ⇒ （ 宇城市 ・ 宇土市 ・ 天草市 ・ その他（ ） ）

問13-4 現在利用されている認可保育所までの距離はどれくらいですか。（○は1つ）

1. 3km未満 2. 3km以上～5km未満 3. 5km以上～10km未満
4. 10km以上～20km未満 5. 20km以上

問13-5 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由は何ですか。（○はいくつでも）

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定である／求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障がいがある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他（ ）

問13で「2」を選ばれた方におうかがいします。

問13-6 利用していない理由は何ですか。（○はいくつでも）

1. （子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため（（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている）
9. その他（ ）

問14 現在、「利用している」「利用していない」にかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。（○はいいくつでも）

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

1. 幼稚園
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね 6～19 人のもの）
6. 家庭的保育（保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業）
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
8. 自治体の認証・認定保育施設（認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）
11. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
12. その他（ ）

問14-1 教育・保育の事業を利用したい場所はどこですか。「1」または「2」に○を付け、それぞれの当てはまる地域にも○を付けてください。

1. 上天草市内 ⇒ (大矢野町 ・ 松島町 ・ 姫戸町 ・ 龍ヶ岳町)
2. 他の市区町村 ⇒ (宇城市 ・ 宇土市 ・ 天草市 ・ その他 ())

問14で「1」または「2」に○をつけ、かつ3～12にも○をつけた方にうかがいます。

問14-2 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。
（〇は一つ）

1. はい 2. いいえ

問15 認定こども園があれば、利用したいと思いますか。(○は一つ)

※幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設の事です。

1. はい 2. いいえ

幼児教育・保育の無償化予定されていますが、利用希望についておうかがいします

【3歳児以上の幼児教育・保育の無償化】

国の方針では、2019年10月から、世帯の収入に関わらず3歳児以上の幼児教育・保育の無償化が予定されています。（利用料部分が無料。給食代などその他の部分は未定）また、認可外保育施設については、保育の必要性の認定を受けた子どもが無償化の対象となる予定で、0～2歳児については、住民税非課税世帯のみが無償化の対象となる予定です。

※平成30年9月時点の状況であり、国からの正式な決定ではありませんので、ご注意ください。

【無償化の対象（予定）】

	認可保育所	認可外保育所	幼稚園	認定こども園
0～2歳 （住民税非課税世帯）	全額無償	上限月額 4万2,000円	—	全額無償
3～5歳 （すべての世帯）	全額無償	上限月額 3万7,000円	上限月額 2万5,700円	全額無償

問16 幼児教育・保育無償化が実施された場合、現在利用している教育・保育施設を継続して利用したいですか。それとも、異なる教育・保育施設を利用したいですか。（〇は1つ）

- | | |
|----------------------|----------|
| 1. 継続して利用したい | ⇒ 問17へ |
| 2. 異なる教育・保育施設を利用したい | ⇒ 問16-1へ |
| 3. 現在教育・保育施設を利用していない | ⇒ 問16-2へ |

問16-1 問16で「2. 異なる教育・保育施設を利用したい」に〇をつけた方にうかがいます。幼児教育・保育の無償化が実施された場合、利用を希望する施設はどれですか。申し込みの希望が叶う前提でお答えください。（〇はいくつでも）

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 認可保育所 | 2. 幼稚園 |
| 3. 認定こども園・保育所利用 | 4. 認定こども園幼稚園利用 |
| 5. 認可外保育施設 | 6. その他（ ） |

問16-2 問16で「3. 現在教育・保育施設を利用していない」に〇をつけた方にうかがいます。幼児教育・保育の無償化が実施された場合、新たに教育・保育施設の利用を希望しますか。（〇はいくつでも）

- | | |
|------------------------|----------|
| 1. 新たに教育・保育施設を利用したい | ⇒ 問16-3へ |
| 2. 新たに教育・保育施設の利用を希望しない | |

問16-3 問16-2で「1. 新たに教育・保育施設を利用したい」に〇をつけた方にうかがいます。どの教育・保育施設を利用されたいですか。（〇は1つ）

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 認可保育所 | 2. 幼稚園 |
| 3. 認定こども園・保育所利用 | 4. 認定こども園幼稚園利用 |
| 5. 認可外保育施設 | 6. その他（ ） |

「幼稚園」を利用されている方におうかがいします。

問20 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。

(○は1つ。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。)

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

- | | |
|------------------------------|-----------------------------|
| 1. 利用する必要はない | |
| 2. 休みの期間中、ほぼ毎日使いたい | |
| 3. 休みの期間中、週に数日利用したい ⇒ 問20-1へ | 利用したい時間帯
(時 分) ~ (時 分) |

問20で「3」を選ばれた方におうかがいします。

問20-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため | 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため |
| 5. その他 (|) |

お子さんの病気の際の対応についておうかがいします (平日の教育・保育の事業を利用する方のみ)

平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問13で「1」を選ばれた方)におうかがいします。

問21 この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. あった ⇒ 問21-1へ | 2. なかった ⇒ 問22へ |
|-----------------|----------------|

問21で「1」を選ばれた方におうかがいします。

問21-1 お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に
行った対処方法と、仕事を休んだ日数はどれくらいありましたか。(○はいくつでも。また、該当する
日数には枠内に数字でご記入ください。) ※半日程度についても1日としてカウントしてください。

- | | | |
|---------------------------------|-------|------------|
| 1. 父親が休んだ | () 日 | } ⇒ 問21-2へ |
| 2. 母親が休んだ | () 日 | |
| 3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった | () 日 | } ⇒ 問21-5へ |
| 4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた | () 日 | |
| 5. 病児・病後児の保育を利用した(保育所(園)実施日を含む) | () 日 | |
| 6. ベビーシッターを利用した | () 日 | |
| 7. ファミリー・サポート・センターを利用した | () 日 | |
| 8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた | () 日 | |
| 9. その他 (| () 日 | |

※「7. ファミリー・サポート・センター」には、「病児・緊急対応強化事業」(上天草市では実施しておりません)による利用も含まれます。

問21-1で「1」または「2」を選ばれた方におうかがいします。

問21-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。(○は1つ。また、該当する日数には数字でご記入ください。)

なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい → () 日 ⇒ 問21-3 へ
2. 利用したいとは思わない ⇒ 問21-4 へ

問21-2で「1」を選ばれた方におうかがいします。

問21-3 上記の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(〇はいくつでも)

1. 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ ）

問21-2で「2」を選ばれた方におうかがいします。

問21-4 利用したいとは思わない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 手続き方法・利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他（ ）

問21-1で「3」から「9」を選ばれた方におうかがいします。

問21-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。(〇は1つ。また、問21-1 で回答した「3」から「9」の日数のうち、仕事を休んで看たかった日数を数字でご記入ください。)

1. できれば仕事を休んで看たい → () 日 ⇒ 問22へ
2. 休んで看ることは非常に難しい ⇒ 問21-6へ

問21-5で「2」を選ばれた方におうかがいします。

問21-6 休んで看ることが非常に難しい理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない
4. その他（ ）

問23で「1」を選ばれた方におうかがいします。

問23-1 どの事業形態が望ましいと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 大規模施設で子どもを保育する事業(例:幼稚園・保育所等)
2. 小規模施設で子どもを保育する事業(例:地域子育て支援拠点等)
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
4. その他()

問24 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、お子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。(用事の有無については、〇は1つ。この1年間の対処方法については、〇はいくつでも。対処方法の内訳の日数には数字でご記入ください。)

1. あった		
	1年間の対処方法	日 数
	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	() 泊
	イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	() 泊
	ウ. イ以外の保育事業 (認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	() 泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	() 泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 泊
	カ. その他()	() 泊
2. なかった		

⇒ 問24-1へ

問24で「ア」を選ばれた方におうかがいします。

問24-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。(〇は1つ)

1. 非常に困難
2. どちらかというと困難
3. 特に困難ではない

**お子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についておうかがいします
(5歳未満の方は、問28へ)**

問25 お子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(〇はいくつでも。また、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。なお、「放課後児童クラブ」の場合には、利用したい時間をご記入ください。)

- | | |
|---------------------|-------------------------------|
| 1. 自宅 | 週 () 日くらい |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 | 週 () 日くらい |
| 3. 習い事(ピアノ教室、学習塾など) | 週 () 日くらい |
| 4. 児童館 ※1 | 週 () 日くらい |
| 5. 放課後子ども教室 ※2 | 週 () 日くらい |
| 6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕 | 週 () 日くらい |
| | → 下校時から () 時 () 分まで |
| 7. ファミリー・サポート・センター | 週 () 日くらい |
| 8. 社会体育 ※3 | 週 () 日くらい |
| 9. その他(公民館、公園など) | 週 () 日くらい |

※1 児童館(上天草市にはありません)で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6.」に回答

※2 「放課後子ども教室」(上天草市にはありません)・・・地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべて小学生が利用できます。

※3 平成31年度より、これまでの部活動から社会体育移行に伴い、スポーツクラブ等への参加や各学校等の敷地を利用し、指導者等が出向きスポーツ活動を行うもの。

問26 お子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(〇はいくつでも。また、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。なお、「放課後児童クラブ」の場合には、利用したい時間をご記入ください。)

- | | |
|---------------------|-------------------------------|
| 1. 自宅 | 週 () 日くらい |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 | 週 () 日くらい |
| 3. 習い事(ピアノ教室、学習塾など) | 週 () 日くらい |
| 4. 児童館 ※1 | 週 () 日くらい |
| 5. 放課後子ども教室 ※2 | 週 () 日くらい |
| 6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕 | 週 () 日くらい |
| | → 下校時から () 時 () 分まで |
| 7. ファミリー・サポート・センター | 週 () 日くらい |
| 8. 社会体育 ※3 | 週 () 日くらい |
| 9. その他(公民館、公園など) | 週 () 日くらい |

※1 児童館(上天草市にはありません)で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6.」に回答

※2 「放課後子ども教室」(上天草市にはありません)・・・地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべて小学生が利用できます。

※3 平成31年度より、これまでの部活動から社会体育移行に伴い、スポーツクラブ等への参加や各学校等の敷地を利用し、指導者等が出向きスポーツ活動を行うもの。

問25または問26で「6」を選ばれた方におうかがいします。

問27 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（それぞれに〇は1つ。また、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。）

(1) 土曜日

1. 低学年（１～３年生）の間は利用したい
2. 高学年（４～６年生）になっても利用したい
3. 利用する必要はない
- 利用したい時間帯
(時 分) ~ (時 分)

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年（１～３年生）の間は利用したい
2. 高学年（４～６年生）になっても利用したい
3. 利用する必要はない
- 利用したい時間帯
(時 分) ~ (時 分)

問25または問26で「6」を選ばれた方におうかがいします。

問27-1 放課後児童クラブの実施場所はどこが良いですか。(〇は1つ)

1. 児童が通う学校の空き教室等
2. 近くの保育園
3. 体育館・公民館等
4. その他（具体的に： ）

問28 お子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。
(○は1つ。また、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。)

1. 低学年（１～３年生）の間は利用したい } → 利用したい時間帯
2. 高学年（４～６年生）になっても利用したい } （ 時 分 ） ～ （ 時 分 ）
3. 利用する必要はない

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についておうかがいします

問29 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。(それぞれに〇は1つ)

(1) 母親

1. 働いていなかった
2. 取得した（取得中である） ⇒ 取得期間（ ）日 ⇒ 問29-1へ
3. 取得していない（妊娠・出産を理由に退職した方を含む）
⇒ 取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）（ ）

(2) 父親

1. 働いていなかった
2. 取得した（取得中である） ⇒ 取得期間（ ）日 ⇒ 問29-1へ
3. 取得していない
⇒ 取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）（ ）

(取得していない理由)

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所(園)などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. その他()

問29で(1)もしくは(2)で「2. 取得した(取得中である)」を選ばれた方におうかがいします。

問29-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(〇は1つ)

(1) 母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した

(2) 父親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した

妊娠中や出産、子育ての不安と悩みについておうかがいします

問30 妊娠中、あるいは出産後、母親が精神的に不安定になったことはありますか。(〇は1つ)

1. よくあった
2. 時々あった
3. ほとんどなかった
4. なかった

問31 妊娠中や出産後のサポートとして、特にどのようなサービスが必要だと思いますか。(〇は2つまで)

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 母親の健康面での相談 | 2. 赤ちゃんの育児相談 |
| 3. 助産師・保健師等の家庭訪問による指導 | 4. 赤ちゃんの沐浴などのヘルパー |
| 5. 買い物・食事のしたくなどの家事支援 | 6. 兄弟姉妹をみてくれるサポート |
| 7. 子育て経験者から話を聞ける場の提供 | 8. 子育て中の人との交流 |
| 9. 地域社会での子育て支援 | 10. その他() |

問32 子育てに関して不安感や負担感等を感じていますか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 非常に不安や負担を感じる | 2. なんとなく不安や負担を感じる |
| 3. あまり不安や負担などは感じない | 4. まったく感じない |
| 5. なんともいえない(わからない) | |

問33 子育てに関して、日頃悩んでいること、または、気になることはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--|------------------------------------|
| 1. 病気や発育・発達に関すること | 2. 食事や栄養に関すること |
| 3. 育児のことがよくわからないこと | 4. 子どもとの接し方に自信がもてないこと |
| 5. 子どもと過ごす時間が十分とれないこと | 6. 子どもの教育に関すること |
| 7. 子どもの友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること | 8. 子どもの登所・登園拒否などの問題 |
| 9. 子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと | 10. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと |
| 11. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見目が気になること | 12. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと |
| 13. 仕事や自分のやりたいこと、夫婦で楽しむことなど自分の時間が十分とれないこと | 14. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと |
| 15. 子育てのストレス等から、子どもに手を上げたり、叱り過ぎたり、世話をしなかったりしてしまうこと | 16. 子育てによる身体の疲れが大きいこと |
| 17. 子育てにかかる出費がかさむこと | 18. 子育てが大変なことを身近な人が理解してくれないこと |
| 19. 住居が狭いこと | |
| 20. その他() | 21. 負担に思うことはない |

問34 子育ての悩みや不安から、子どもにつらくあたってしまうようなことがありますか。(〇は1つ)

- | |
|--|
| 1. ときどき、たいたり、どなったりするなど、つらくあたってしまうことがある |
| 2. ときどき、食事や身仕度などの世話をするのが面倒に感じ、無視したり、放ってしまうことがある |
| 3. ときどき、つらくあたってしまいそうな気持ちになることがあるが、人に相談するなどして解消している |
| 4. 特にそんなことはない |

問35 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、主に誰(どこ)から情報を収集していますか。
(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------|------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設(地域子育て支援センター等)・NPO |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育士 |
| 7. 幼稚園教諭 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 11. その他() | |

施策全般についておうかがいします

問36 あなたは、上天草市の子育て施策等に関する以下の項目を、どのように感じますか。(それぞれに〇は1つ)

	はい	いいえ	どちらでもない
① 保育サービスに満足していますか	1	2	3
② 子育てを楽しんでいると感じていますか	1	2	3
③ 子どもがいても安心して働けると感じていますか	1	2	3
④ 乳幼児健診の体制に満足していますか	1	2	3
⑤ 小児医療体制に満足していますか	1	2	3
⑥ 子どもへの教育環境が充実していると思いますか	1	2	3
⑦ 青少年が健全に過ごせるまちだと感じますか	1	2	3
⑧ 障がいなどがある子どもを安心して育てられると感じますか	1	2	3
⑨ 学校などの公共施設が子どもにとって安心できる場だと思いますか	1	2	3
⑩ 地域ぐるみで子どもを見守る体制ができていると思いますか	1	2	3
⑪ 子育てが地域の人たちに支えられていると感じますか	1	2	3
⑫ 公園など遊び場が充実していると思いますか	1	2	3
⑬ 犯罪被害にあう事の少ない安全なまちだと思いますか	1	2	3

問37 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、自由にお書きください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

小学6年生までのお子様を養育されている方は『就学児童 [小学生] 保護者用』への回答もお願いします。

切手は貼らずに同封の封筒に入れ、平成31年2月1日(金)までに投函してください。